



公立大学法人富山県立大学

富山県立大学

担当：看護学部老年看護学講座

准教授 青柳 寿弥

電話：076-464-5410（内線 867）

メール：dlbsn-toyama@pu-toyama.ac.jp

令和7年8月12日

毎日を元気にいきいきと暮らすための 運動機能アップ研修会

レビー小体型認知症サポートネットワーク富山^{注1}

第34回研修会&交流会を開催いたします

レビー小体型認知症のご本人やご家族にとって、体を動かす力を保つことは認知機能の維持や毎日の暮らしをより快適にするために大切です。今回の講演では運動機能アップ方法について紹介し、暑い時期でも自宅でも無理なくできる運動方法について一緒に学びます。

終了後には自由交流と個別相談も予定しております。

1 日 時 令和7年9月13日(土)14時00分～15時10分

(15時10分以降は参加自由の交流会・個別相談会を開催します。)

2 場 所 富山県立大学 富山キャンパス 405 実習室

3 内 容 【講演】

「元気に動く！認知症の人と家族のための運動機能アップ」

講師：鷲塚寛子氏(富山県立大学看護学部)

【全体共有】

【交流会および個別面談会】

4 参加者 認知症のご本人やご家族、専門職者等どなたでもご参加いただけます。
(参加費：無料、申込方法等：別紙チラシのとおり)

5 その他 取材を希望される場合は、事前に上記担当者までご連絡ください。

注1)「レビー小体型認知症サポートネットワーク(略称、DLBSN)」とは・・・

2008年に発足した家族会「レビー小体型認知症家族を支える会」の後継組織であり、全国15(24年11月現在)エリアで活動しています。アルツハイマー型認知症に次いで2番目に多いと言われるDLBについて、本人や家族だけでなく、専門職者、一般の方々も含めて、病気やケアについて学び、情報共有しながら支え合えるよう取り組んでいます。